



# こんにちは 文京区議会議員 金子てるよしです

日本共産党

JCP文京 青年・雇用・子育て相談室長

区議団控室 ☎5803-1317 FAX3811-3197 kaneko@jcp-bunkyo.kugidan.gr.jp  
連絡先 文京区弥生1-5-8-302 ☎3868-2259



2011年 夏号

## 本会議で 初質問

## 命を守る震災対策へ・銭湯存続・ 向丘に図書館を・国保値上げ見送りを

～ごあいさつ～ 早いもので4月の区議選で区政へ送っていただき初の議会を終えました。週1回発行している「こんにちは金子です」の議会報告版としてこのニュースをお届けします。ご意見や感想などは是非お聞かせください。今年の夏も猛暑となっています。お体に気をつけてお過ごしください。(質問の全文は、区議団HPでみることができます。又、区HPでは質疑の様子を動画でみることができます。)



六月二〇日の本会議で、初めて質問を行いました。銭湯「山の湯」の存続・再建を求める二〇七筆の署名や団子坂や動坂を登って銭湯に通ったり、都バスで大塚まで通う高齢者の負担も紹介し、区の見解を質しました。又、国保料の値上げ分は区の助成で区民の負担を軽減させ、少なくとも国保料についての説明会の開催を求めるとともに就職相談窓口、向丘・白山地域に図書館の設置を求める質問も行いました。しかし区側は短い答弁で、区民の切実な願いに背を向ける姿勢を続けました。放射線測定については一定の条件の下、区独自の測定を実施すると答弁し、耐震改修促進事業につ

## 区内76カ所で放射線測定が実現

六月二〇日の本会議で、初めて質問を行いました。銭湯「山の湯」の存続・再建を求める二〇七筆の署名や団子坂や動坂を登って銭湯に通ったり、都バスで大塚まで通う高齢者の負担も紹介し、区の見解を質しました。又、国保料の値上げ分は区の助成で区民の負担を軽減させ、少なくとも国保料についての説明会の開催を求めるとともに就職相談窓口、向丘・白山地域に図書館の設置を求める質問も行いました。しかし区側は短い答弁で、区民の切実な願いに背を向ける姿勢を続けました。放射線測定については一定の条件の下、区独自の測定を実施すると答弁し、耐震改修促進事業につ

いてもわずかに前向きな答弁があったものの、どれも切実な願いに対して不十分です。**区長** 銭湯の廃業は「大変残念」 銭湯の廃業とその影響について区長は「大変残念な状況」と表明。山の湯のオーナーは、全面的な支援があれば「銭湯をやりたい」と話しているとのこと。シニア入浴券を台東区の銭湯で使用できるようにとの提案は、冷たく退けました。引き続き力を合わせ、願い実現へ頑張ります。



●プロフィール 1973年 練馬区生まれ。96年東洋大学法学部卒、区内の設計事務所勤務。04年の中越地震直後に党文京地区委員会が呼びかけた救援ボランティアに参加、震度7を記録した新潟・川口町などで救援活動に取り組む。05年党文京地区委員会勤務を経て2011年4月区議選で初当選。  
●所属委員会 厚生委員会、少子高齢社会特別委員会、震災対策特別委員会

被災地支援へ「救援活動がまだ足りない」  
五月三十一日～六月二日まで石巻市と女川町で救援活動に取り組みました。根津から寄せられた夏物衣類などの支援物資を石巻市渡波でお届けし、要望を聞き取りました(写真)。高齢者の方々ははじめ支援が行き届いていないことを実感しました。被災者の要望に沿った支援が必要です。



## 朗報!

☆千駄木駅エレベーター設置工事始まる。(供用は平成二五年度)  
☆千駄木五丁目「団子坂上広場」の土ほり対策。土壌改良を八月から実施

原発の事故で放射能への不安が広がっています。区議団は区長や担当部長に申し入れ、議会でも「区独自に測定を」と求めています。当初は「測ってどうするのですか」と対応した部長もいました。しかし、区の測定を求める七〇〇五筆(放射能から子どもを守る文京ネットワーク)の署名が七月四日に提出されました。こうしたとりくみの中で、七月一日に区の測定が実現しました。低レベルの被爆被害への不安に区は正面から応えるべきです。砂場や草地、プールでの定時観測を行うべきです。

## 放射線 区独自の測定

## 7005 筆の署名が区を動かす

地震で廃業を余儀なくされた銭湯「山の湯」再生を求める声は広がり、区への署名は二〇七七筆に。TBS「朝ズバ」や「読売」(二八/一六付)では作家の森まゆみさんが取り上げ、銭湯を惜しむ声広がっています。  
**板橋区** 志村ふれあい館 六〇歳以上の区民限定。  
**千代田区** 江戸遊 公設民営で設置・運営。  
**港区** ふれあいの湯 区立の公衆浴場。指定管理者に委託し運営。  
**高知・旭地区** 老人福祉センター「木村会館」のお風呂 銭湯廃業で、議会へ住民が銭湯存続の請願書を提出し採択。老人福祉センター「木村会館」の風呂を週三日開放が実現。

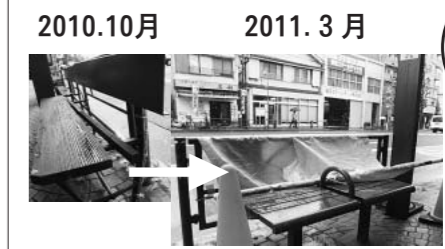
## お風呂あります。

地震で廃業を余儀なくされた銭湯「山の湯」再生を求める声は広がり、区への署名は二〇七七筆に。TBS「朝ズバ」や「読売」(二八/一六付)では作家の森まゆみさんが取り上げ、銭湯を惜しむ声広がっています。



## 山の湯

地震の為、やむなく廃業・解体へ、しかし「これ以上、銭湯を失いたくない」の思い……ひろがる



2010.10月 2011.3月  
長年、地域の皆さんが修理しながら利用されていたベンチの改善を小竹ひろ子前都議を通じて交通局に求めています。  
都への要請が実現  
新しいベンチに

## 金子てるよし ねこのあしあと 活動日誌

4月	5月	6月
4日 根津駅で夕宣	1日 中央メーデーに参加	6日 放射線測定を担当部長に申し入れ
6日 山の湯存続署名1059筆を区へ提出	4日 「山の湯」見学会 設営作業等	8日 銭湯存続署名1018筆提出に同行
7日 区長へ震災対策の緊急申し入れ	7日 足立区長・区議選支援へ	10日 地域包括ケア推進委員会を傍聴
8日 よみせ通り商店街で宣伝	14日 文京区女性団体連絡会総会に参加	12日 本郷消防団操法大会に出席
14日 小竹ひろ子区長候補事務所開き	16～18日、20日 新区議研修会	20日 本会議で初質問
15日 山の湯の現地調査(建築士と共に)	19日 就活シンポジウム宣伝(白山上)	21日 災害対策調査特別委員会
17日 区議選告示～24日 区議選投票夜、1710票獲得で当選が決定。	20日 公約実現へ区長申し入れ	22日 少子高齢社会調査特別委員会
25日 当選証書授与式 千駄木、根津駅などで選挙結果報告	21日 文林中運動会	27日 厚生委員会
28日 選挙結果報告の区内一巡宣伝	22日 前進座観劇会	29日 党後援会主催 区政懇談会
30日 後援会ニュース編集会議	24日 卓球交流会	
	26日 ふるさと線を守る会総会	7月
	27日 渋谷区まちづくり課 視察	2日 原発撤退めざす緊急行動(明治公園)
	31日 石巻市・女川町で救援ボランティア(～2日迄)	4日 千駄木駅「原発ゼロ」署名宣伝